

秋²⁰¹²の大学学習講演会

いまこそ「憲法」をくらしとたたかいに生かそう!

政権交代から3年—。

新自由主義・「構造改革」路線に決別し、貧困と格差の解消を求める国民の声に後押しされて政権与党となった民主党は、マニフェストでの公約を次々に投げ捨てました。

労働者派遣法の骨抜き、有期雇用の使い捨て拡充、原発推進、TPP参加、消費税増税、沖縄の米軍基地・オスプレイ押し付けなど、相次ぐ暴挙に列島中から怒りの声があがっています。

野田首相は、「生活が第一」という看板を下ろし、その下ろした看板は民主党の離党者らが持ち去る始末です。既存政党はダメだと批判し、第三局と称して憲法蹂躪の政治をすすめる維新の会は、その大半は自民と民主の寄せ集めであり、掲げる政策は「構造改革」をより野蛮にしたものです。公約を投げ捨てた現首相、政権を投げ捨てた元首相。財界・アメリカのための二大政党制の破たんは明白です。

「原発ゼロ」を求める国民運動は、政治の転換を求める声となり広がっています。政治を「決める」のは暴走する首相ではなく、国民の声です。

安全・安心社会の実現をめざす秋のたたかいについて、しっかりと情勢を学習し、たたかいの意思統一を行う「2013秋の大学学習講演会」へ、みなさんのご参加を呼びかけます。



10/25 木

開会 18:30 (受付 18:00)

札幌エルプラザホール

※資料代 300円

「情勢の大局とたたかいの展望」

一橋大学名誉教授 **渡辺 治** 氏

国民大運動「2012年度定期総会」

10月24日(水)15:30—17:00／教育文化会館・303研修室

主催：国民大運動道実行委／消費税廃止道各界連／道社保協

連絡先：道労連 〒003-0805 札幌市白石区菊水5条1丁目4-5 第6尾崎ビル3F Tel:011-815-8181